

中部中学校だより

きずな

令和6年4月10日発行
2号
亀山市立中部中学校
亀山市田村町75番地
☎：82-2101
文責：平野（校長）



「令和6年度 中部中学校入学式」を行いました

4月9日、『令和6年度中部中学校入学式』が行われました。亀山市教育委員会 教育委員 吉岡洋子様、来賓として亀山市議会議長 森美和子様をはじめとする亀山市議会議員の皆様、本校学校運営協議会の委員の皆様をはじめ、新入生の保護者の皆様や教職員、生徒会役員が出席する形で実施しました。新入生203名と保護者の方々と、体育館が満席となり、盛大かつ整然と式を行うことができました。



新入生たちは、真新しい制服に身を包み、やや緊張の面持ちで体育館に入場し、式に臨んでいました。

式の後半では、生徒会主催の「歓迎セレモニー」が行われ、中部中学校校歌紹介のあと、まず生徒会会長の市川 詩さんが「歓迎の言葉」を述べてくれました。そのあと、新入生代表の加藤圭悟さんが、「新入生代表のあいさつ」をしてくれました。

裏面に2人のあいさつの原稿を掲載させていただきましたのでご覧ください。

1年生の皆さんは、早く中学校生活に慣れ、学習や部活動などに、しっかりと取り組んでいてほしいと思います。

1年生保護者の皆様におかれましては、駐車にご協力いただいたり、最初の学活の参観、PTA 学級懇談会等々、当日の学校運営に多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。



<新入生代表の加藤圭悟さんのあいさつの様子>

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私たちが在校生は、今日という日を心待ちにしています。

今から2年前、私も皆さんと同じように新入生として、緊張しながらこの中部中学校の門をくぐりました。新しいクラスや先生、部活や試験など、不安と楽しみでいっぱいだったことを覚えています。クラスには、当然知らない人もおり、クラスになじめるのか不安でしたが、日が経つにつれ、少しずつ話せるようになりました。学習面では、小学校とは違い、難易度が上がり、慣れない試験など、はじめの方は、とても苦勞しました。また、部活動と勉強の両立も慣れるまでは大変でしたが、徐々にできるようになりました。そして、何よりも、今ここに生徒会長としてみなさんの前に立っていることは、私にとって大きな成長です。

今みなさんには、ワクワクドキドキでいっぱいの中、いくつかの不安もあるかもしれませんが、けれど、みなさんの周りにはたくさん「味方」がいます。そして今日からみなさんは、中部中学校の仲間です。私たちと一緒に、良い未来を築いていけるように、日々を大切にしながら、一人ひとりが安心して過ごせる学校を作っていきますよう。

令和六年四月九日 生徒会長 市川 詩

あたたかな春のおとずれとともに、私たちは亀山市立中部中学校の入学式を迎えることができました。

今日は、私たち新入生を迎えてくださり、ありがとうございます。長い間待ちわびていた入学式で、私たちは不安と喜び、そして希望をいただき、中学生の第一歩を踏み出します。

中学校では様々な面で小学校とは異なります。教科ごとに教えていただく先生が変わり、新しい教科が増え勉強が難しくなるのでついていけないのか不安も多くあります。

一方、自分の好きなことに一生懸命になれる部活動、新しい友達や仲間との出会いなど楽しみにしていることもたくさんあります。多くの仲間と過ごしていく中で一人一人が言動に気を付け、相手を思いやり、相手の立場に立つて考え、みんなで助け合って何事も最後まで一生懸命やりぬいていきます。

ここで出会った先生方、仲間を一生の財産としていけるように、これから始まる中学校生活の三年間を過ごしていきたいと思えます。

最後になりますが、私たちは中学校生活が充実したものになっていくように頑張りますので、先生方、先輩方、これからの三年間よろしく願います。

令和六年四月九日 新入生代表 加藤圭悟